

# 高石市教育委員会定例会会議録

(令和2年2月定例会)

## 開会及び閉会の年月日時

開 会	令和2年2月12日午後3時00分
閉 会	令和2年2月12日午後3時48分

## 会議に出席した者の職及び氏名

委 員	教 育 長 : 木 寄 茂 巳 委 員 : 西 中 隆 委 員 : 佐 野 慶 子 委 員 : 西 村 陽 子 委 員 : 吉 村 文 一
事務局職員	教 育 部 長 : 細 越 浩 嗣 教 育 部 次 長 : 上 田 豊 明 こども未来室長 : 神 志 那 隆 教 育 総 務 課 長 : 西 川 浩 二 社会教育課長兼公民館長 : 佐 藤 信 雄 社会教育課長代理兼青少年対策班長兼たかいし市民文化館長 : 道 井 里 沙 学 校 教 育 課 長 : 松 田 訓 一 学 校 教 育 課 参 事 : 山 崎 陽 子 学校教育課長代理兼人権教育推進班長 : 菅 原 庸 晴 教育研究センター所長 : 杉 原 敦 史 こども家庭課長 : 家 村 美 雪 子 育 て 支 援 課 長 : 小 林 弘 典 教 育 総 務 課 係 長 : 前 川 恭 徳 教 育 総 務 課 : 林 陽 子

## 議題及び議事の要旨及び議決事項

### ・ 議案第1号 市長からの意見聴取について

教育総務課長	<p>議案第1号、市長からの意見聴取について説明する。</p> <p>本議案は、市長が市議会への提出議案を作成するにあたり、令和元年度補正、令和2年度当初の歳入歳出予算案の教育に関する部分について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、教育委員会への意見聴取があった。</p> <p>高石市教育委員会通則第2条第1項第12号の規定に基づき、異議無しと回答するものである。</p> <p>まず、令和元年度一般会計補正予算について。</p> <p>学校ICT環境整備委託料小学校124,572千円、中学校53,388千円を計上。これは、G I G Aスクール構想の実現に向けての国の令和元年度補正予算を受けて本市小中学校全10校で高速大容量LANを整備し、タブレット端末充電保管庫設置を実施するためのものである。</p> <p>次に、市民文化会館費、大ホールホワイエ垂れ壁デザイン及び制作業務委託料について担当課より説明する。</p>
社会教育課長	<p>市民文化会館費、大ホールホワイエ垂れ壁デザイン及び制作業務委託料1,861千円について。</p>

	<p>昨年11月末に垂れ壁に亀裂を発見し安全面から撤去した。撤去後の垂れ壁の美装化のため計上するものである。</p>
教育総務課長	<p>次に当初予算の、主な新規事業について。</p> <p>学校給食公会計化を令和2年度当初から実施するに伴い、小学校、中学校で学校給食の賄材料費を計上。財源は雑入に給食弁償金として計上している。</p> <p>中学校空調設備設置工事については、中学校全3校体育館にエアコンを設置するため。</p> <p>中学校トイレ大規模改修工事については、中学校全3校の体育館トイレの洋式化等の改修を実施するためである。</p> <p>次に給食調業務委託について。</p> <p>現在、高石小、高陽小、加茂小の小学校3校、中学校全3校において調理業務委託を実施している。今後の職員の退職等を踏まえ、これまで小学校3校で実施していた調理業務委託を令和2年度2学期から清高小においても実施するための経費を計上している。</p> <p>なお、教育委員会所管施設の調理員は、小学校直営4校、松の実園、綾園保育所に配置されており、清高小委託後も適切に配置していく。</p> <p>次に野外活動センターを再整備のため、野外活動センター改修、リノベーション工事のため基本設計業務委託料22,000千円を計上。</p> <p>教育費では無いが、先の教育委員会臨時会にて議論があった松の実園の旧北幼稚園への移転へ向けての移転設計業務委託料を計上している。</p>
西中委員	<p>学校ICT環境整備委託料について、以前より高石市はICTについては整備を行っているが、今回の予算計上でタブレットを一人一台等授業に活用できるよう整備が整うのか。</p>
教育総務課長	<p>今回の補正は、小中学校全10校における高速大容量LANの整備とタブレット端末充電保管庫設置のためである。</p> <p>今後、一人一台タブレットが導入されたときにスムーズに使用できるような環境整備である。</p>
西中委員	<p>今回の補正予算で、GIGAスクール構想は実現するのか、まだ予算は必要なのか。</p>
教育総務課長	<p>LANの整備については今回の補正予算で令和2年度に実施するが、タブレットについては、令和2年度から5年度にかけて年次的に全学年にタブレット端末を配布できるようにする。</p> <p>今後、国の制度がわかり次第予算を組みタブレットを導入し、GIGAスクール構想の実現していく予定である。</p>
西中委員	<p>今後、タブレット端末の導入が終わればGIGAスクールが実現できると考えていいのか。</p>
教育部長	<p>その通りである。</p> <p>今回、国のGIGAスクール構想に合わせてLANの整備をした。今後、タブレットも同様に国の方針に合わせて予算措置をしていきたい。</p> <p>今後、タブレットを活用し子供たちが主体的に楽しんで学べるような授業を考えることが学校に与えられた課題だと考える。</p>
西中委員	<p>タブレットを購入した後、実際に使用する際にソフトに予算がかかることはないのか</p>
教育部長	<p>タブレット本体については国から一人一台45,000円補助があるが、ソフトはない。</p>
佐野委員	<p>国の整備計画では令和2年度は小学校5,6年と中学校1年等あるが、本市はそれに合わせるのか、それとも前倒しで実施するのか。</p>
教育部長	<p>国の補助の動向をみて検討する。今の段階では国の整備計画の年次に合わせて実施する予定である。</p>

西中委員	賄材料費や給食委託費等額が大きいですが、給食費が公会計になり全部徴収している給食費から賄えるのか。それとも市から一部予算が出るのか。
教育総務課長	児童生徒や教職員から徴収している給食費は全額賄材料費に充てられる。給食調理委託費については市の事業であるので市の負担である。
西中委員	給食委託業務について今後給食直営4校も順次委託予定とあるが、職員で運営するよりも委託するほうが経費を抑えられるのか。
教育総務課長	平成18年度学校給食調理委託業務実施に関する基本方針に基づき、調理員の配置状況を勘案し民間委託を順次すすめていくとある。職員の減少に合わせて委託を進めていき経費削減に努める。
吉村委員	中学校空調設備設置工事について、夏の学校の授業やクラブで使用するのか、それとも災害時に使用するのか。
教育総務課長	両方を想定して設置する。
吉村委員	クラブ活動の熱中症対策に良いと思うので、ぜひ活用してほしい。体育館について気密性はあまりよくないが、エアコンを設置するにあたりサッシの取り換え等改修費用は予算に入っているのか。
教育総務課長	今回はエアコンの設置工事で予算を計上している。現在、体育館は面積が大きいので利用頻度が高い場所が涼しくなれる等実施設計で検討している。具体的にサッシの取り換えなどの細かい部分については修繕等で対応できるかと考える。
西中委員	松の実園の移転設計業務委託料について、設計部分だけで4千万円かかるのか。
子育て支援課長	工事費は含まれておらず、基本設計料と実施設計料合わせて4千万円計上している。
西中委員	あと設備の部分で費用がかかるのか。
子育て支援課長	設計が終わり次第、具体的な工事費を計上する。
吉村委員	野外活動センター改修の範囲について教えてほしい。
社会教育課長	野外活動センターの管理棟とその横の活動広場芝生の部分である。
吉村委員	野外活動センターはキャンプファイヤーも使用できるがあまり使用されていない。積極的な活用方法も検討してもらえればと思う。
佐野委員	GIGAスクール構想について、OECDの調査にて日本の子供は情報活用能力について点数が世界の中でも下位という評価があった。タブレットは今後導入されるが、子供たちが活用できるよう教員たちの研修も必要と考える。その辺はどうか。
学校教育課長	研修については、タブレットを活用したものをここ数年行っている。今後、タブレットが一人一台導入され日常使いとして使用するにあたり情報モラルと活用能力が必要かと考える。情報モラル部分については急速にスマホが普及したため以前より研修を行い小学校低学年からも発達段階に応じた情報モラル教育を行っている。 活用の部分については、タブレット端末に入れるソフトウェアやアプリの候補がある程度検討がついた段階で、積極的に研修を行う予定である。
吉村委員	ソフトウェアについてWindowsよりiOSの方が保守が簡単だと聞くがどうか。
教育部長	平成27年に400台ほどiPadを整備したときに、学校のWindows系の公務システムのパソコンと互換性が悪かった。また、Windowsの中にはアプリが多く入っており、今回のタブレットの整備に関してもWindows系を考えている。

	<p>ただ iPad にも iPad の良さがあり、支援学級で使用するアプリは iPad には多い。また、今後中学校では出席簿代わりに iPad の利用も考えている。</p> <p>タブレットの研修についても平成 27 年度より教員がチームを作り研究をしてきたが、内容としては教員指導型の共同学習でタブレットをどう活用するかであった。今後の研究課題としては、共同学習ではなく、一人一台タブレットをどう活用し学習するかを考えることである。</p>
木寄教育長	<p>令和二年度から子供たちの ICT の環境が大きく変わる。その中で一番大事なのは指導する立場の教員の養成研修と考えている。大阪府都市教育長協議会でも提案したが、大阪府教育センターに今までの研修とは別に ICT のタブレット配備に特化した研修プログラムも実施してほしいと考えている。</p> <p>配備に先立ち、教員のスキルアップの研修の体制を学校教育課が中心となって考えてほしい。</p>
西中委員	<p>教育委員会でも ICT を駆使できるよう学校への連絡はメールにする等ペーパーレス化を進めていってほしい。</p>
学校教育課長	<p>以前より学校の管理職とはメールで連絡を行っているが、他の部分についても徐々に行っていきたい。</p>
採決	<p>可決</p>

・議案第 2 号 令和元年度末及び令和 2 年度当初の教育委員会事務局職員及び委員会の所管に係る学校その他の教育機関の職員の人事異動について

教育総務課長	<p>令和元年度末及び令和2年度当初の教育委員会事務局職員及び委員会の所管に係る学校その他の教育機関の職員の人事異動について、教育委員会通則第2条第2項の規定に基づき教育長をして臨時代理することについてご提案するものである。</p>
採決	<p>可決</p>

・報告第 1 号 教育委員会の後援等に関する報告について

教育総務課長	<p>報告第1号、教育委員会の後援等に関する報告について報告する。</p>
木寄教育長	<p>承認する。</p>

・報告第 2 号 教育委員会関係諸行事等の報告について

各課長	<p>教育委員会関係諸行事等の報告について、令和2年1月15日から令和2年2月11日までの行事について、各課より報告する。</p>
木寄教育長	<p>承認する。</p>

・翌月度の主要行事について

各課長	<p>令和2年2月12日から令和2年3月17日までの主要行事予定について、各課から報告する。</p>
木寄教育長	<p>承認する。 以上をもって閉会とする。</p>